

2022 にいがた

ワーク&ライフフォーラム in 柏崎

連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会の実現に向けて

人間らしく生き、働き、暮らすことのできる社会にむけて、労働者福祉運動は「労働を中心とした福祉型社会」の実現をめざしています。このフォーラム開催は、労働者福祉運動に携わる諸団体をはじめ、地域課題に取り組む NPO や市民活動団体、自治体との連携を図り、相互に補完しあい、より大きな相乗効果を発揮できる可能性を追求していきます。多くの方々にご参加くださいますようお願いいたします。

午前の部 / 10:15~12:00 記念講演

地域で命を支える

～健康づくり・絆・助け合いを考える～

【講師】医師・作家 ^{かまた} ^{みのる} 鎌田 實 氏



東京医科歯科大学医学部卒業後、諏訪中央病院へ赴任。30代で院長となり、潰れかけた病院を再生させた。「地域包括ケア」の先駆けを作り、長野県を長寿で医療費の安い地域へと導いた（現在、諏訪中央病院名誉院長、地域包括ケア研究所所長）。現在全国各地から招かれ「健康づくり」を行っている。一方1991年より、チェルノブイリ原発事故の放射能汚染地帯へ100回を超える医師団を派遣し、約14億円の医薬品を支援。2022年3月現在、いちやくウクライナ避難民支援を始動（JCF）。2004年からはイラクの4つの小児病院へ4億円を超える医療支援を実施し、小児がん患者支援、難民支援を続けている（JIM-NET）。東日本大震災以降、全国の被災地支援にも力を注ぐ。ベストセラー「がんばらない」、「鎌田式『スクワット』と『かかと落とし』」他、著書多数。

会場 新潟工科大学 講堂

午後の部 / 13:30~16:45 セッション

県内・市内で活躍する9団体によるセッション

※セッション内容は、裏面の「セッション一覧」からお選びください。

会場 新潟工科大学内 または 現地訪問セッション会場 等

2022年 **10月23日(日)**
開会 10:15 / 受付開始 9:45

要申込 申込期日 **9月5日(月)**
お申込みは、別途申込書にてお願いします。

参加無料
定員250名
※先着順、定員になり次第、締切とさせていただきます。
※駐車場台数 500台あり

会場で
**フード
ドライブ**を
開催します

ご寄付いただきたい食品

- ①未開封品 ②常温保存が可能
 - ③賞味期限が2ヶ月以上残っている の3点を満たすもの。
- ※アルコール類、なま物類、衣類等のご遠慮ください。

フードバンクかしわざき



主催 / 2022にいがたワーク&ライフフォーラム in 柏崎実行委員会

共催 / 新潟県労働者福祉協議会、柏崎地区労働者福祉協議会、新潟県労働金庫、こくみん共済 coop 新潟推進本部、(公財)新潟ろうきん福祉財団

※この事業は、公益財団法人新潟ろうきん福祉財団の公益支出事業を主たる財源として開催します。

※例年開催しておりました交流会についてはコロナウイルス感染拡大防止のため、開催を自粛いたします。皆さまのご理解をお願いいたします。

お問合せ (公財)新潟ろうきん福祉財団 TEL:025-288-5273 柏崎地区労働者福祉協議会 TEL:0257-22-0505

新潟工科大学 / 〒945-1195 新潟県柏崎市藤橋1719 TEL:0257-22-8111

2022 にいがたワーク&ライフフォーラム in 柏崎 セッション一覧

別紙の「参加申込書」に、セッション参加の第1希望、第2希望をご記入の上お申し込みください。

※「工科大学内コース」か「柏崎の魅力再発見ツアーコース」のいずれかへのご参加となります。

工科大学内コース (計2セッション選択)

※前半グループ(1~4)、後半グループ(5~8)から1つずつお選びください。

セッション会場	前半グループ	13:30~15:00	後半グループ	15:15~16:45
新潟工科大学 講義室3	1	映画「医師中村哲の仕事・働くということ」 上映と対談 定員70名	5	「労働者福祉と難病患者団体とのかわり」 全国膠原病友の会栃木県支部・玉木支部長を招いて 定員70名
	映画「医師中村哲の仕事・働くということ」(47分)の上映を実施します。映画を鑑賞した後は、参加者の皆さんと「人間が働くとはどういうことなのか」を考えることを目的にした「対談」もしくは「解説」、意見交換をしていきます。		誰もが発症する可能性のある難病。長期治療が必要になっても患者、家族が社会的・経済的に尊厳を持ち暮らせる社会の実現を目指して。新潟労協が今春取り組んだ「難病請願署名」のきっかけとなった講演会講師で膠原病友の会の玉木朝子元衆議院議員を招き、弱者(労働者)が連帯し不条理に立ち向かう労協協運動を改めて考えます。	
新潟工科大学 講義室4	2	ろう・難聴(聴覚障害)を持つ仲間 「伝える」ヒントを学ぼう 定員40名	6	子どもも私も幸せになるために ~今できること~ 定員40名
	ろう・難聴、中途失聴など聴覚障害がある方々が、職場でどんなことに困っているのか、どうすればお互いの意思疎通がはかりやすくなるのかなど、コミュニケーションを深めるヒントを学びます。セッションではろう・難聴の講師から体験談もお話します。簡単な手話にも触れますので、お気軽にご参加ください。 ※セッションには手話通訳者がいます。聴覚障害がある方もぜひご参加ください。		・NPO 法人代表者からの講演 子育てと仕事の両立に不安を感じている、子どもへの接し方に悩んでいる...そんな悩みを抱える全ての世代のパパ・ママへ、子どもとの関わり方、楽しい子育てのヒントを提供する等の内容で講演。 ・参加者とのグループワーク 子育てへの不安の解消、次への活力になるようなグループワークを実施します。	
新潟工科大学 講義室5	3	シルバーふれあいサロンやまゆり ~生きがいと社会貢献すべてを叶えた直売所~ 定員40名	7	5分100円の「御用聞き」から見えた地域の課題 ~柏崎ポーターズの取り組み~ 定員40名
	シルバーふれあいサロンやまゆりは、全国でも珍しい完全ボランティアによる直売所や耕作放棄地を借り受けた体験型農園を運営しています。最近では、売れ残った野菜をフードバンクに提供するフードロスの軽減や障がい者の就労機会を創出する農福連携にも取り組み、活動の幅を広げています。活動成功の秘訣をお聞きます。		5分100円で日常生活の困り事を解決してくれる「御用聞き」。電池交換、電子機器の接続、買い物などの日常生活の困り事から、要介護者の深夜の見守り、付き添い移動支援、話し相手など、孤立しがちな高齢者や障がい者とその家族の困り事のお手伝いをしています。御用聞きから見えた、隠れた地域の課題についてお伝えします。	
新潟工科大学 講義室6	4	無意識の偏見、思い込みって? ~アンコンシャス・バイアスをクロスロードゲームで知ろう~ 定員40名	8	無意識の偏見、思い込みって? ~アンコンシャス・バイアスをクロスロードゲームで知ろう~ 定員40名
	「ダイバーシティ編」		「防災編」	
「多様性」という言葉がクローズアップされる中、単に「違い」という言葉で片づけるのではなく、互いを認め合い、一体感を持って働くこと、生活を送ることは、人生にとっての大きなメリットになると思います。クロスロードゲームは、問題を自分事として捉え、対話を通し、気づく力・想像する力・共感する力を養います。今回は前半グループと後半グループで別のテーマを取り扱います。		実施団体 / NPO法人 aisa、RあんどH		

柏崎の魅力再発見ツアーコース 13:30~16:30 (休憩含む)

※A,Bのいずれかから1つお選びください。

A 高柳町石黒コース 定員20名	【ツアー内容】 ①資料館「縁の館」見学 ②ブナ林散策 ③藁遊び 藁筆、コースターづくり ④郷土料理 「柿あんぼ」づくり	B 西山町石地・椎谷コース 定員20名	【ツアー内容】 ①椎谷観音堂 ②石地わさび園 ③さかえ茶屋 ④御島石部神社 ⑤久寛辻
高柳町石黒地区は、新潟県柏崎市の最も南、黒姫山の麓に点在する7つの集落からなる小さな地区です。地区全体の高齢化率は70%になりますが、石黒地区の歴史や文化を伝えようと住民一丸となって地区の活性化に取り組んでいます。石黒地区の歴史や文化を感じながら、散策・体験するコースです。		柏崎市西山町は日本海に面し、水質日本一と認定された海水浴場、かつて石油の町として栄えた頃の史跡など「海あり山あり歴史あり」の町。西山町の石地・隣接する椎谷では、文化や伝統を大切にしながらも、新しい魅力をつくる様々な取り組みが始まっています。美しい海岸線を横目に西山町の新たな魅力を散策するコースです。	
実施団体 / NPO法人 aisa、NPO法人石黒邑		実施団体 / NPO法人 aisa、西山の魅力発掘団	

セッション・ツアー内容は変更になる場合があります